

(三日月小) 学校規模適正化に係る意見交換会の概要

日 時 8月8日(月) 午後7時30分～午後9時20分

場 所 三日月小学校 体育館

出席者 男2名、女6名 計8名 (保護者数 98名)

質疑・意見内容	回 答 等
<p><b>【三日月小】</b></p> <p>○ H34で中学校が1校にということだが、災害時の緊急措置はどのように考えるのか。</p> <p>○ 中学校はどこに統合するか決まっていないと聞いたが、それまでに段階的に統合することはないか。</p> <p>○ 統合ありきの話になっているが、通学時間がかかる。部活は土・日もやっている。保護者も大変である。 せめて2校あったほうがよい。</p> <p>○ 確定していないことが、抽象的な話で質問しようにも何を質問すればよいかわからないし、具体的な話を早く出してもらった方がよい。どちらかというと統合に賛成。校舎とかインフラは別にして、教育のためを第一に考えてもらいたい。</p> <p>○ 統合には反対の立場で、都会のような交通の便のよいところではない。姫新線では本数が増えたり車両が増えるのか。バスの場合は時間がかかると思う。</p>	<p>○ スクールバスもあるが、あらゆる交通手段を活用することも視野に入れ、現状よりも悪くならないようにしていきたいと考えています。今後、懇談会、協議会で詰めていきます。 警報も早くなっているので、連絡を早めになります。共通の課題は、校区が広がることで、メリットばかりではありません。</p> <p>○ 一応、佐用中(規模上4クラス確保)になっているが、決定ではありません。三土中のこともありますので段階的にはあり得ます。</p> <p>○ 適正規模で6kmを超えてしまいます。良いことばかりではありません。バスの台数等の工夫をしていかないといけないと考えています。財政的にも負担がかかるが覚悟しないとけない。 統合を繰り返すというのではなしに、適正規模を見据えた統合をしていきたいと考えています。</p> <p>○ 懇談会等で話を深めたいと考えています。</p> <p>○ 合意形成がなければ進めませんので、そのまま進めることはありません。 ただ全ての人が満足することはあり得ませんので、意見を聞かしていただく中で、それを</p>

<p>いつ、どこに統合するのかは明らかにしたあとで、意見できるようにしないと、統合することだけが決まったあとで、具体的なことを知らされるのでは困る。</p> <p>○ 通学の交通手段が一番気になる。親が送迎しなくても子供だけで通学可能な手段を考えてもらいたい。(意見)</p> <p>年に7回の小・中の連携がある。</p> <p>○ 特別支援学級の子もいるが、一人で落ち着いて乗れない子もあり、長期的になって親が送っていくことの負担が大きいと思う。できれば、学校が受け入れないということにならないようにしてもらいたい。</p> <p>○ 懇談会とは。親の意見を再度アンケートはしなのですか。</p> <p>今日の参加者であれば、ごく一部の意見ではない。この平日の時間帯であれば参加もしにくいと思う。集落ごとに話し合う場があれば。</p> <p>○ 参観日などの日に行えばどうか。</p> <p>○ 中学校が佐用になると、将来的に佐用に帰る人が増え、三日月地域の人が減っていくのではないか。</p> <p>○ スクールバスで佐用中へ通うイメージが持てないのではないか。</p> <p>土・日の部活動にスクールバスは出るのか。</p> <p>子供の力だけで通学できるかたちを。</p> <p>通学と部活時間の兼ね合いがどうなるのか。</p> <p>通学上、暗い、人通りがないなど安全上に問題が多い。距離が遠くなることは遅くなること</p>	<p>懇談会の議題に挙げたい。</p> <p>○ 小・中の連携教育も今後大事です。</p> <p>○ 個人個人の状況が違うので、それぞれの対応となります。</p> <p>○ 校区ごとにメンバーを絞って進めていきます。</p> <p>再度アンケートをとる予定はありませんが、懇談会の中で決めていきます。統合の時期も含めて。</p> <p>自治会には自治会の意見を求めますし、今回は親を対象にしたものです。それぞれに話をしています。</p> <p>○ 親の勝手であると思います。親が働きかけで集まり意見をぶつけるべきです。</p> <p>地域によって関心が違います。</p> <p>[意見として]</p> <p>○ 通学時間は50分以内を目指したい。</p> <p>行政と保護者との折り合いがつく形ができればよいと考えます。</p> <p>通学路は、電柱2本分100mを基準に街灯を設置しています。</p> <p>上月中は、2クラス設計なので、対応できません。</p>
---	--

になる。

上月中は、新しいのもったいない。